

## DATA FILE

### 関連事項 / DATA

公立小松大学 (中央キャンパス)

〒923-0921

石川県小松市土居原町10-10

☎ 0761 (23) 6600

ホクレン農業協同組合連合会

〒060-8651

札幌市中央区北4条西1丁目3番地

☎ 011 (232) 6116

農林水産省北海道農政事務所

〒064-8518

札幌市中央区南22条西6丁目2-22

☎ 011 (330) 8800 (代表)

北海道農政部

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

☎ 011 (231) 4111 (代表)

北海道別海高等学校

〒086-0214

野付郡別海町別海緑町70番地の1

☎ 0153 (75) 2053

一般社団法人 北海道地域農業研究所

〒060-0806

札幌市北区北6条西1丁目4番地2

☎ 011 (757) 0022

Fax 011 (757) 3111

HP : <http://www.chiikinouken.or.jp>

E-mail : [office47@chiikinouken.or.jp](mailto:office47@chiikinouken.or.jp)

## 後編 集記

◆今号のレポート  
Ⅱでも報告されて  
いる通り、温室効

果ガスの排出を削減しカーボン  
ニュートラルを目指す動きは、  
今や世界共通の命題ともなっ  
ている。さらには、海洋汚染や生  
態系に負の影響を及ぼすことが  
わかってきた使い捨てプラス  
チック製品の利用削減やエコ材  
への転換を進める取り組みも広

がりつつある。見て見ぬふりや  
後世へ先送りすることはもはや  
許されず、地球環境や生態系に  
優しい社会経済活動への転換が  
求められている。

◆暑い夏が続く、秋の訪れはか  
なり先ではと思っていたが、富  
士山頂の雪景色というニュース  
に続き、大雪山では紅葉がス  
タートと伝えられ、まるで画  
面が切り替わるように一気に秋が

到来した感がある。温暖化で気  
象変動は大きくなってきているもの  
の、北海道ならではの四季の訪  
れは変わらないようだ。季節毎  
に広く親しまれてきた風物詩  
も、変わらず継承されていくこ  
とを切に願う。

◆巣こもり生活が長らく続き、  
ストレスもたまる一方となるな  
か、おうち時間をいかに有意義  
に楽しく過ごすかということ

も大きな関心事となった。  
フィットネス、お手軽料理、  
ガーデニングや家庭菜園、D  
Y、アウトドアなど多種多様な  
楽しみ方が、各メディアで積極  
的に紹介されたこともある。こ  
れまでは趣味の範疇で嗜んでき  
たものでも、さらに奥の領域へ  
と踏み込んでみたり、新たな  
ジャンルに挑戦された方も多い  
のではと思う。今や、いろいろ  
な動画配信が存在するので、希  
望するジャンルでの知りたい情  
報や取組方法、コツなどが目  
見ながら確認でき、素人のにわ  
か参入のハードルをぐっと下げ  
てくれる。思ったほどの成果や  
納得感が得られなかった人も、  
少なくとも一時の気晴らしにさ  
えなっていれば幸いである。

# 読者アンケートのお願い

皆さんのお役に立つ誌面づくりのために、是非皆さんの声をお寄せください。  
お送りいただいたご意見は、誌面作りに反映させていただきます。

**お送り先 = FAX 011-757-3111**

記入者のご職業    1. 農業者            2. JA            3. 市町村            4. 農業関係団体  
                          5. 農業関係企業        6. 研究者            7. その他（            ）

《アンケート回答書》下記の質問にお答えください。

Q1. 今回の誌面で興味深かった内容はどれですか？ ※複数回答可

- 0. 表紙
- 1. 観察(みる) キルギスからの贈り物
- 2. 特集 構造問題と北海道農業 -日本農業の「到達点」?-
- 3. レポートⅠ コロナ禍におけるホクレンの生乳受託販売の取り組みについて
- 4. レポートⅡ みどりの食料システム戦略の概要について  
                          「みどりの食料システム戦略」と「ゼロカーボン北海道」の実現に  
                          向けた対応について
- 5. 研究報告 北海道における農村生活の基礎形成をふりかえる
- 6. シリーズ いきいき農業高校 第14回 北海道別海高等学校
- 7. Essay 暑くて雨の少ない夏
- 8. 書評 北海道酪農の150年の歩みと将来展望
- 9. 地域農研NOW
- 10. DATA FILE

Q2. 今号の満足度をお答えください。

満足            やや満足            普通            やや不満            不満

Q3. 「地域と農業」を読む頻度をお答えください。

毎号読んでいる    ほとんど読んでいる    たまに読んでいる    ほとんど読まない

Q4. 今後、「地域と農業」に取り上げてほしい内容をご記入ください。

Q5. 「地域と農業」に関するご意見・ご感想・改善点などをご記入ください。

Q6. 今後、北海道地域農業研究所で調査研究に取り組んでほしいテーマをご記入ください。

Q7. 北海道地域農業研究所に関するご意見・ご感想・改善点をご記入ください。